

【第1号議案】

平成29年度 事業報告

本部（法人）関係

1 センター（あい丹後）を取り巻く状況等

平成29年度は、国内の雇用・経済が安定する中、国内政治は多くの疑惑が生じ、政府が国民に対し、いかに説明責任を果たすのかが問われる事態となっています。

そんな中であっても、障害者福祉においては法整備が少しずつ進められ、多くの市町村で手話言語条例が制定されるなど、着実に制度の充実が進められております。

福祉社会の充実に向けて、当センターも利用者やボランティアの協力、後援会の支援等も得ながら役職員が一丸となり運営してまいりました。

視覚障害者情報総合ネットワークシステム「サピエ」を活用した点字図書館業務の充実、奉仕員養成、同行援護事業の円滑な実施など利用しやすい環境づくりに努めてまいりました。また、10月1日（日）に開催した「2017 あい丹後ふれあいまつり」は多くの来場者で賑わいました。今後も地域の方々に視覚障害やセンターを知ってもらうため、利用者やボランティアの方々と共に、視覚障害者の自立と社会参加による福祉の向上を目指して取り組んでまいります。

2 評議員会、理事会、監査会の開催状況

（1）評議員会

①第1回 平成29年6月13日（火）

- △ 議長 藤村 益弘
- △ 議事録署名人 小出光祐 滝波 利男
- △ 出席評議員 21名
- △ 議題
 - 1 平成28年度事業報告について
 - 2 平成28年度会計資金収支決算報告について（監査報告）
 - 3 理事及び監事の選任について

②第2回 平成29年11月21日（火）

- △ 議長 堺 次朗
- △ 議事録署名人 小谷 一男 小濃 祐輔
- △ 出席評議員 17名
- △ 議題
 - 1 平成29年度事業（中間）報告並びに平成29年度会計資金収支（中間）報告について（中間監査報告）

③第3回 平成30年3月22日(木)

- △ 議長 西躰 勝子
- △ 議事録署名人 藤村 益弘 酒井 忠繁
- △ 出席評議員 19名
- △ 議題
 - 1 平成29年度資金収支第1回補正予算について
 - 2 平成30年度事業計画について
 - 3 平成30年度会計資金収支予算について

(2) 理事会

①第1回 平成29年4月1日(土)

- △ 議長 三原 敏雄
- △ 議事録署名人 中川 直 小山 金三
- △ 出席理事 10名
- △ 議題
 - 1 理事長の選任について

②第2回 平成29年5月25日(木)

- △ 議長 三浦 到
- △ 出席理事 8名
- △ 出席監事 2名
- △ 議題
 - 1 平成28年度事業報告について
 - 2 平成28年度会計資金収支決算について
 - 3 経理規程の改定について

③第3回 平成29年6月13日(火)

- △ 議長 中村 基彦
- △ 出席理事 9名
- △ 出席監事 2名
- △ 議題
 - 1 理事長の選任について

④第4回 平成29年11月9日(木)

- △ 議長 三浦 到
- △ 出席理事 7名
- △ 出席監事 1名
- △ 議題
 - 1 平成29年度事業(中間)報告並びに平成29年度会計資金収支(中間)報告について (中間監査報告)
 - 2 給与規程の一部改正について
 - 3 就業規則の一部改正について

4 旅費規程の一部改正について

⑤第5回 平成30年3月9日(金)

- △ 議長 土出 敏彰
- △ 出席理事 8名
- △ 出席監事 1名
- △ 議題

- 1 平成29年度資金収支第1回補正予算について
- 2 平成30年度事業計画について
- 3 平成30年度会計資金収支予算について
- 4 就業規則の一部改正について
- 5 給与規程の一部改正について

(3) 監査会

- ①第1回 平成29年 5月18日 (決算監査)
- ②第2回 平成29年11月 1日 (中間監査)

3 施設の利用状況

区分 年度	会議・研修・他		学校		合計	
	回数	延人員	校数	延人員	件数	延人員
平成29年度	215	1,528	8	171	223	1,699
平成28年度	233	1,553	6	116	239	1,669
差引	△18	△25	2	55	△16	30

※「会議・研修・他」には「ふれあいまつり」の来場者、出演者、スタッフを含みます。

4 相談事業

- (1) 日常生活用具等の相談(フレック、拡大読書機、白杖、音声腕時計等)
- (2) 行政手続きなどの相談
- (3) 視覚障害者団体(グループ)などの事業実施に係る相談
- (4) 困り事・悩みなどの相談

5 日常生活用具の斡旋と販売

視覚障害の皆さんから要望される用具の斡旋や、所有している用品具の販売や器具の貸出、取り扱い指導などを行いました。

10月1日の「あい丹後ふれあいまつり」では、業者のご協力により日常生活用具等福祉機器の展示・説明を行い、来館者の好評を得ました。

6 視覚障害者団体などとの連携

- (1) 公益社団法人京都府視覚障害者協会や地域視覚障害者団体との連携
理事会や評議員会などの主な会議及び事業の実施にあたっては、京都府視覚障害者協会との連携を図り、事前に協議するなど円滑な実施に努め、地域視覚障害者団体行事への参加や事業の実施についての協力を行いました。

- ◎総 会 与謝支部 4月12日、 宮津支部 4月14日
京丹後支部 4月23日
- ◎集い等 京丹後支部 12月7日
- ◎講演会 京丹後支部 3月8日
- ◎第51回白杖安全デー府内北部集会 9月10日 京丹後市

- (2) 公益社団法人京都府視覚障害者協会府下地域団体長とセンター役員交流会

- ◎日 時 7月21日(金)
- ◎場 所 当センター
- ◎出席者 21人
- ◎内 容 ①センターの事業概要について
②防災避難訓練(京丹後市消防署立会)
③意見交換及び交流会

- (3) 京丹後市福祉サービス事業者協議会への参加

京丹後市の全ての市民の福祉の向上のため、市内の福祉サービス事業者の連携と協調を図ると共に福祉の拡充強化を図り、併せて地域福祉の向上と増進に寄与することを目的に、京丹後市の呼びかけで平成17年10月に設立され、「障害者福祉部会」に所属し、月1回の定例会や講演会等に参加しました。

7 障害者福祉教育への協力

- (1) 学校への講師の斡旋と派遣

アイマスク体験：中学校1校
点字体験：小学校1校

- (2) センター見学と点字等体験学習の受け入れ

平成29年9月～30年2月の間に、京丹後市内の小学校4年生と、久美浜高校3年生の合計8校、171名の来館者を受け入れました。

- (3) 夏休み親子点字教室 8月7日に計画をしたが、大雨・暴風警報発令により中止

8 研修会・全国大会等への参加

- 指定障害福祉サービス事業者等に係る集団指導 6/9 綾部市
- 平成29年度新任管理者研修 6/15~6/16 東京都
- 京視協「新年のつどい」 1/11 京都市
- 第1回府内北部地域福祉大会 3/11 福知山市

9 消防・防災訓練と設備等の点検

- (1) 消防・防災訓練 2回(通報・避難訓練)
地域団体長交流会 7/21 及び京丹後支部3月例会 3/8
(京丹後市消防署立会)

(2) 設備の点検

- ①自主点検(職員実施) 2回 ②業者設備点検 1回

10 顕彰(推薦を含む)

(1) センター顕彰規程による受賞者(感謝状)

2017 あい丹後ふれあいまつり

- 元評議員 田中 千壽子 氏(京丹後市)
同 中西 久恵 氏(宮津市)
- 点訳奉仕者 久保 美也子 氏(宮津市)
同 星野 敬子 氏(宇治市)
同 渡邊 泰子 氏(宇治市)
- 音訳奉仕者 石井 文子 氏(京都市)
同 今井 勝美 氏(京丹後市)

(2) 日本盲人社会福祉施設協議会(感謝状)

- 点訳奉仕者 西野 旬子 氏(長岡京市)
同 堀本 耕平 氏(長岡京市)

11 広報活動

- (1) 「図書館だより」の発行 年2回(9月、1月)
- (2) 「ボランティア通信」の発行 年6回(偶数月)
- (3) ホームページの運用
- (4) 「2017 あい丹後ふれあいまつり」開催
- (5) 行政機関等が発行する広報誌へ講習会等の開催広報
- (6) 後援会組織による活動

12 センター後援会への支援と協力

29年度もセンター事業の円滑な推進が図られるように、財政援助を中心に後援会への支援と協力を求め、一般助成金150万円の助成をいただ

き、一方、後援会活動を推進するため、組織強化(会員確保と勧誘)に協力しました。

13 バリアフリー映画会の開催

視覚障害者と健常者が文化・娯楽を共に楽しむ機会を設けるため、8月4日に峰山総合福祉センターにおいて、初の主催でバリアフリー映画会を開催いたしました。

鑑賞者数：60名

14 施設管理

(1) 建物の警備

大切な資産を守るため、引き続き、建物の警備(防犯、火災監視)を業務委託しました。

(2) 建物の施設整備・保守管理

本館は、平成2年改築後、27年が経過し、風雨、季節風の直撃を受け、屋根や外壁などの維持管理が必要となります。これまでから修繕費用については、自主財源に乏しいため、助成採択の可否を見極めながら、施設管理に努めています。

「2017 あい丹後ふれあいまつり」のトピックス

平成29年10月1日(日) 10:30~14:30

来場者約350人(地域住民、ボランティア、京視協会員等)



中川理事長あいさつ



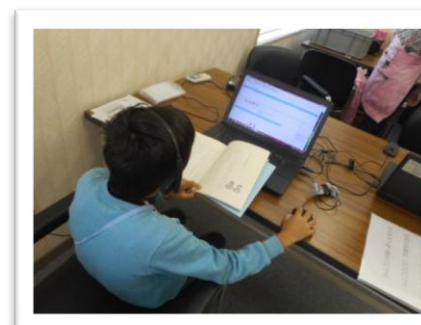
来賓：三崎政直京丹後市長(当センター後援会長)、京視協藤原副会長、京丹後市社藤田会長、網野町民協田茂井副会長、網野町桃山区吉岡区長



福知山高等技術専門校の製作による「ふくりんパネル」贈呈式を行いました



点字体験



音訊体験



網野中学校吹奏楽部をはじめとするステージ発表と、古本市、サザエ飯、バラ寿司などたくさんの模擬店で賑わいました



「あい丹後ふれあいまつり」では初めてとなる、盲導犬の実演講座やタンデム自転車の乗車体験会を開催



今年も司会進行や模擬店、ステージサポートに地元高校生のボランティアが加わり、より活気ある催しにしてくれました

Ⅱ 情報提供施設（点字図書館）関係

視覚障害者情報提供施設として、点字及び録音図書の製作・整備、図書の貸出・閲覧を行いました。平成22年4月から運用開始された視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」を活用し、視覚障害の方々がより利用しやすく、また、業務の効率化を図るため、データ化した点字図書及び録音図書の登録や点字による即時情報ネットワーク事業などを推進し、視覚障害者への情報提供に取り組んできました。

また、平成25年3月からはサピエと連携する「Web図書館システム」を導入し、図書管理業務の省力化を図っています。

1 図書館運営委員会の開催

(1) 開催状況

開催日 平成30年2月9日(金)

場 所 丹後視力障害者福祉センター研修室

内 容

- ① 音訳奉仕者資格認定について
- ② 日本点字表記法の改訂に伴う『点訳のてびき』の改訂について
- ③ 手書き点字図書のデータ化について
- ④ その他（施設の移転等について）

(2) 音訳奉仕者認定者

氏 名	住所地	氏 名	住所地
浅尾 和美	城陽市	近藤 良美	亀岡市
大野 美佐江	〃	澤江 里恵子	城陽市
株田 鐵也	〃	永島 真知子	〃
唐澤 恭子	〃	福島 緑	宇治市
小森 紀子	〃	藤原 ふみ江	城陽市

2 音訳奉仕者資格認定審査委員会の開催

音訳奉仕者の資格認定について、技術的な分野を審査し、その結果を図書館運営委員会へ答申しました。

開催日 平成30年1月26日

(諮問：平成30年1月18日、答申：1月31日)

3 図書の整備状況

点訳・音訳奉仕者及びCD図書製作奉仕者の協力と支援を得て図書製作、寄贈、購入により図書整備を図りました。

(1) 点字図書・録音図書の整備状況

区 分	28年度 末蔵書数	平成29年度の整備					29年度末 蔵書数
		目標	購入	製作	寄贈	合計	
点字図書(冊)	22,948	500	0	328	132	460	23,408
録音図書(巻)	29,351	10	0	0	30	30	29,381
CD図書(枚)	6,415	370	26	125	214	365	6,780

(2) 点字・CD雑誌の整備状況

区 分	雑 誌 名 (種 類)	製作数	読者数	備 考
月 刊	木 の 芽 (俳句雑誌)	12	40	CD
月 刊	三 療 の 友 (医学雑誌)	12	30	CD
隔月刊	図 書 だ よ り (図書紹介)	6	70	CD
			15	メール
			30	点字
季 刊	こちら熟年放送局(生活情報一般)	4	10	CD
季 刊	てんてん小町(総合情報誌)	4	45	点字

※「広報きょうたんごおしらせ版」の音声版について

京丹後市から委託を受け、月1回、製作・発送を行っています。

(3月末現在 読者数28人、内訳：デイズ-18人 一般CD版10人)

4 図書の貸出状況 (平成29年度)

(1) 点字図書・録音図書の貸出状況

<点字図書>

区分 年度	人数	冊数
29年度	736	1,608
28年度	820	1,731
前年度比較	△84	△123

<録音図書>テープ

区分 年度	人数	巻数
29年度	427	2,274
28年度	435	2,212
前年度比較	△8	62

<CD図書>デイジー

区分 年度	人数	枚数
29年度	7,714	7,714
28年度	8,376	8,376
前年度比較	△662	△662

(2) 「サピエ図書館」の点字・デイジーデータダウン状況

区分 年度	点字図書		デイジー図書		備考
	タイトル数	ダウン回数	タイトル数	ダウン回数	
29年度	1,024	5,240	1,135	30,662	デイジー 図書は、 再生を 含む。
28年度	839	5,064	1,016	24,606	
前年度比較	185	176	119	6,056	

5 「障害者の明るいくらし」促進事業

ノーマライゼーションの理念の実現に向けて、誰もが明るく暮らせる社会づくりを促進することを目的として、京都府から委託を受けて実施している事業です。

(1) 点字による即時情報ネットワーク事業（点字JBニュースの提供）

<利用者>

○重度視覚障害者 点字版 31人（内、京都ライトハウス分9人）

メール版 43人（内、京都ライトハウス分40人）

○公共図書館閲覧用 点字版25館（内、京都ライトハウス分18館）

なお、音声による情報提供システムにより点字JBニュースが聞けます。
全国共通電話番号（0570-021802）（有料：1分間約10円）

(2) 音訳奉仕者の養成と育成

①朗読奉仕員養成講習会

	開催日	場所	受講者数	講師・テーマ
北部	8月1日～ 9月19日 (7回)	丹後視力障 害者福祉セ ンター	延21人	○講師 栗山由紀子 氏 (フリーアナウンサー) <テーマ> ・朗読の基礎知識 ・基礎及び応用講座
南部	9月26日 ～11月7 日(7回)	宇治市総合 福祉会館	延92人	

②音訳奉仕者デジタル録音(編集)及び育成研修会

	開催日	場所	受講者数	講師・テーマ
北部	6月2日～3日、9日 (3回)	丹後視力障害者福祉センター	延37人	○講師 野村音訳指導員 〈テーマ〉 ・校正のチェックポイント ・ソフト技術の習得
南部	7月10～11日 (2回)	ひと・まち交流館	延15人	
	6月29日～7月1日 (3回)	宇治市総合福祉会館	延62人	

6 点訳講習会等

① やさしい点字体験教室

開催月日	場所	受講者	講師・テーマ
6月29日～30日	丹後視力障害者福祉センター	延14人	○講師 近藤点字指導員 〈テーマ〉 点字をとおして、視覚障害についての理解を深める。

② 点訳奉仕員養成講習会

開催月日	場所	受講者	講師・テーマ
7月27日～10月26日 (12回)	丹後視力障害者福祉センター	延12人	○講師 近藤点字指導員 〈テーマ〉 点訳の基礎を学ぶ

7 研修会・全国大会等への参加

- 2017年度「サピエ」研修会 7/27～28 大阪市
- 第43回全国視覚障害者情報提供施設大会 10/19～20 大阪市
- 京都府点字指導員研修会 2/18 福知山市

<参考> ボランティアの現況(平成30年3月末現在)

(人)

点訳	音訳	編集	作業	合計	備考
97	65	2	0	164	昨年度末152人

Ⅲ 同行援護事業関係

視覚障害者の外出の保障については、平成24年5月から障害者自立支援法による自立支援給付（障害福祉サービス）の指定同行援護事業所「丹後ガイドセンター」として「同行援護」＜①視覚的情報の支援（代筆・代読）②移動援護③排泄、食事等の介護＞の事業所指定を受け、京丹後市、宮津市、伊根町及び与謝野町の視覚障害者へこのサービスを提供しています。

平成29年度も視覚障害者の自立と社会活動への参加を促進し、福祉の増進を図るために関係行政機関等とも連携して、登録同行援護従業者の協力を得ながら、人権を尊重し、安心して安全な「同行援護」の提供に努めつつ、利用実績の確保に努めてきました。

また、サービスの質の向上やガイドヘルパーの確保のため、研修会等を開催すると共に、同行援護の支給決定に先立って「サービス等利用計画」の作成が必要な利用者のために、相談支援センターと連携して取り組みました。

1 同行援護事業の実施状況

(1) 利用者契約の状況と事業収入（各年度末現在）

区 分	29年度	28年度	比較増減
利用契約者数（人）	43	39	4
ガイドヘルパー登録数（人）	34	30	4
事業収入（千円）	8,557	7,263	1,294

(注)事業収入は、個人負担分を含む。口座引落手数料は、事業所負担。

(2) ガイドヘルパー稼働状況

区 分	29年度	28年度	比較増減	備 考
回 数（回）	898	806	92	
延実人員（人）	271	233	38	
活動時間（時間）	4,771	4,016	755	

(3) 市町別利用の状況

(単位：件)

市 町 別	29年度	28年度	比較増減	備 考
京丹後市	826	728	98	契約者33名
宮 津 市	22	13	9	2名
伊 根 町	0	2	△2	1名
与謝野町	50	63	△13	7名
合 計	898	806	92	43名

2 研修会等の開催

従業員の資質向上のため、次のとおり研修等を開催しました。

(1) 「同行援護従業者研修会」

実施日：平成29年11月1日（水）

参加者：従業者14名、職員2名（施設長・サービス提供責任者）

会場：丹後視力障害者福祉センター2階研修室

講師：平井 敬子 氏（京視協ガイドヘルプステーション管理者）

内容：「様々な場面でのガイドヘルパーの支援について」など

(2) 「同行援護従事者交流のつどい」

実施日：平成29年8月31日（木）

参加者：従事者9名、職員2名（施設長・サービス提供責任者）

会場：丹後視力障害者福祉センター2階研修室

内容：

- ・ 宿泊を伴うガイドについて
- ・ ガイド報酬の単価改定について
- ・ 健康診断の受診について
- ・ 日頃のガイドについての意見交流